



2026年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2025年8月8日

上場会社名 黒田精工株式会社 上場取引所 東
コード番号 7726 URL <https://kurodaprecision.com/jp/>
代表者 （役職名）取締役社長 （氏名）黒田 浩史
問合せ先責任者 （役職名）取締役管理本部長 （氏名）荻窪 康裕 TEL 044-555-3800
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無：無
決算説明会開催の有無：無

（百万円未満切捨て）

1. 2026年3月期第1四半期の連結業績（2025年4月1日～2025年6月30日）

（1）連結経営成績（累計）

（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％
2026年3月期第1四半期	3,583	△13.0	△191	—	△222	—	△171	—
2025年3月期第1四半期	4,117	△8.6	206	136.8	362	102.1	199	26.2

（注）包括利益 2026年3月期第1四半期 △153百万円（－％） 2025年3月期第1四半期 231百万円（△26.8％）

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期第1四半期	△29.94	—
2025年3月期第1四半期	34.97	—

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	％	円 銭
2026年3月期第1四半期	27,740	11,289	40.1	1,946.03
2025年3月期	26,159	11,582	43.5	1,993.22

（参考）自己資本 2026年3月期第1四半期 11,116百万円 2025年3月期 11,385百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	—	—	—	20.00	20.00
2026年3月期	—	—	—	—	—
2026年3月期（予想）	—	10.00	—	20.00	30.00

（注）1. 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

2. 2026年3月期 第2四半期末配当金予想の内訳 創業100周年記念配当金 10円00銭

3. 2026年3月期の連結業績予想（2025年4月1日～2026年3月31日）

（％表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％	円 銭
第2四半期（累計）	9,900	12.7	210	△48.3	130	△57.8	60	△71.3	10.50
通期	20,700	19.8	700	124.7	500	19.2	310	79.6	54.30

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無
新規 一社 (社名)、除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- | | |
|----------------------|-----|
| ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| ② ①以外の会計方針の変更 | : 無 |
| ③ 会計上の見積りの変更 | : 無 |
| ④ 修正再表示 | : 無 |

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2026年3月期1Q	5,719,934株	2025年3月期	5,719,934株
② 期末自己株式数	2026年3月期1Q	7,750株	2025年3月期	7,750株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2026年3月期1Q	5,712,184株	2025年3月期1Q	5,699,229株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予測の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、(添付資料) 2ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	5
四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(セグメント情報等の注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は雇用・所得環境の改善やインバウンド需要の拡大により緩やかな回復基調で推移しました。一方で世界経済は、米国の追加関税をはじめとする通商政策の動向や地政学的リスク、原材料・エネルギー価格の高止まりなどにより、依然として先行き不透明な状況が継続しております。

こうした状況下、当社グループの受注高は、機工・計測システム商品において特定顧客からまとまった受注があったものの、半導体・液晶関連装置市場向け駆動システム商品の受注回復が依然として緩やかであったことに加えEVシフトの減速の影響から車載用モーター金型の受注が減少したこと等により4,963百万円（前年同期比40百万円、0.8%増）と微増に留まりました。

一方、売上高については、駆動システム商品の受注の低迷の長期化の影響に加えて中国のレアアース（希土類）の輸出規制の影響により部品の入荷が一時的に止まり車載用モーターコアの主要ユーザー向け売上が大幅に減少したこと等から3,583百万円（前年同期比534百万円、13.0%減）となりました。

利益面に関しては、経費削減に取り組みましたが売上高の減少、製品の構成比による原価率の上昇等により営業損失191百万円（前年同期は営業利益206百万円）と損失計上となりました。また、前年同期に計上した為替差益152百万円が今期は為替差損16百万円となったこと等により経常損失は222百万円（前年同期は経常利益362百万円）となり、親会社株主に帰属する四半期純損失は171百万円（前年同期は親会社株主に帰属する四半期純利益199百万円）となりました。

セグメントの業績は以下のとおりです。なお、下記セグメントの売上高は、セグメント間の内部売上高を含めて表示しております。

○ 駆動システム

当セグメントでは、受注高は半導体・液晶関連装置市場向け商品の緩やかな回復がみられたものの、欧米子会社の受注低迷の影響等もあり1,439百万円（前年同期比105百万円、6.8%減）となりました。売上高については期初受注残高の減少の影響もあり1,407百万円（前年同期比130百万円、8.5%減）となりました。

収益面では、利益率の改善に努めたものの営業損失94百万円（前年同期は営業利益11百万円）と損失計上となりました。

○ 金型システム

当セグメントでは、世界的なEVシフトの減速の影響をうけ車載用モーターコア金型リピート受注が減少したこと等を主要因として2,208百万円（前年同期比236百万円、9.7%減）となりました。売上高は、車載用モーターコア金型の減少に加え、中国のレアアース（希土類）の輸出規制の影響により車載用モーターコアの主要ユーザーへの売上が大幅に減少したこと等から1,543百万円（前年同期比458百万円、22.9%減）となりました。

収益面においては、売上高の減少から営業利益は4百万円（前年同期比300百万円、98.4%減）と大幅な減益となりました。

○ 機工・計測システム

当セグメントでは、受注高は精機商品において特定顧客からのまとまった受注があり1,320百万円（前年同期比385百万円、41.3%増）となりました。一方、売上高は工作機械を中心に増加し638百万円（前年同期比59百万円、10.2%増）の結果となりました。

収益面では、利益率の高い要素機器の売上が減少したこと等により営業損失95百万円（前年同期は営業損失101百万円）と損失が残る結果となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における総資産額は27,740百万円となり、前連結会計年度末と比較して1,580百万円増加しました。これは主に棚卸資産の増加等により流動資産が281百万円増加、有形固定資産の増加等により固定資産が1,298百万円増加したことによるものです。

負債合計額は16,451百万円となり、前連結会計年度末と比較して1,873百万円増加しました。これは主に長期借入金の増加等により固定負債が1,784百万円、仕入債務の増加等により流動負債が89百万円増加したことによるものです。

当第1四半期連結会計期間末の純資産は11,289百万円となり、前連結会計年度末と比較して293百万円減少しました。これは主に利益剰余金の減少等により株主資本合計が286百万円減少した一方、その他有価証券評価差額金の増加等によりその他の包括利益累計額合計が16百万円増加したことによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第1四半期連結累計期間において、中国のレアアース（希土類）の輸出規制により磁石部品の入荷が一時的に止まり、当該部品を使用する主要ユーザー向け車載用モーターコアの売上が計画に対して大幅に減少してしまいました。輸出申請の審査を経て当該部品の入荷は現時点では再開しており、上半期中にはこの影響は解消できる見込みであります。こうしたこと等を勘案し、2025年5月13日に公表いたしました2025年第2四半期連結業績及び通期の業績予想につきましては変更していません。今後の業績動向を見ながら、修正の必要性が生じた場合は速やかに開示いたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,290,414	3,416,265
受取手形	72,158	59,162
電子記録債権	317,636	224,545
売掛金	4,094,350	3,250,580
商品及び製品	1,351,777	1,140,295
仕掛品	2,294,925	2,589,479
原材料及び貯蔵品	930,906	1,187,201
その他	707,682	1,472,905
貸倒引当金	△5,622	△4,268
流動資産合計	13,054,229	13,336,166
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	3,054,778	3,475,910
機械装置及び運搬具（純額）	1,673,666	1,738,441
土地	1,869,755	1,869,755
リース資産（純額）	1,218,341	2,110,954
建設仮勘定	1,222,700	979,452
その他（純額）	295,952	364,974
有形固定資産合計	9,335,195	10,539,490
無形固定資産		
その他	167,828	164,412
無形固定資産合計	167,828	164,412
投資その他の資産		
投資有価証券	2,367,790	2,476,205
繰延税金資産	981,358	984,167
その他	254,956	241,464
貸倒引当金	△1,778	△1,778
投資その他の資産合計	3,602,326	3,700,058
固定資産合計	13,105,350	14,403,961
資産合計	26,159,580	27,740,128

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,103,929	1,396,043
電子記録債務	1,466,784	1,429,737
短期借入金	3,418,107	2,760,291
リース債務	269,483	362,409
未払法人税等	47,744	27,477
賞与引当金	305,487	468,321
受注損失引当金	6,742	10,893
資産除去債務	42,324	42,324
その他	1,809,349	2,061,536
流動負債合計	8,469,953	8,559,036
固定負債		
長期借入金	2,868,909	3,726,968
リース債務	995,822	1,801,090
再評価に係る繰延税金負債	369,190	369,190
役員退職慰労引当金	29,817	30,453
退職給付に係る負債	1,421,866	1,449,746
その他	421,730	514,600
固定負債合計	6,107,337	7,892,051
負債合計	14,577,290	16,451,087
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,941,619	1,941,619
資本剰余金	1,556,729	1,555,870
利益剰余金	5,297,988	5,012,678
自己株式	△9,324	△9,324
株主資本合計	8,787,013	8,500,844
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,090,025	1,168,697
土地再評価差額金	803,960	803,960
為替換算調整勘定	648,626	588,822
退職給付に係る調整累計額	56,031	53,774
その他の包括利益累計額合計	2,598,643	2,615,254
非支配株主持分	196,632	172,941
純資産合計	11,582,289	11,289,040
負債純資産合計	26,159,580	27,740,128

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
売上高	4,117,975	3,583,735
売上原価	2,988,197	2,894,723
売上総利益	1,129,778	689,011
販売費及び一般管理費	922,941	880,095
営業利益又は営業損失(△)	206,837	△191,084
営業外収益		
受取配当金	3,744	4,807
為替差益	152,285	—
設備賃貸料	9,380	9,068
スクラップ売却益	15,131	7,100
受取補償金	35,025	35,025
その他	10,490	3,246
営業外収益合計	226,057	59,248
営業外費用		
支払利息	22,564	36,039
為替差損	—	16,970
持分法による投資損失	4,846	6,499
補償金原価	19,114	19,034
その他	23,723	11,841
営業外費用合計	70,249	90,385
経常利益又は経常損失(△)	362,645	△222,221
特別損失		
固定資産除却損	0	2,840
特別損失合計	0	2,840
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	362,645	△225,062
法人税、住民税及び事業税	228,936	△23,080
法人税等調整額	△53,341	△37,073
法人税等合計	175,595	△60,153
四半期純利益又は四半期純損失(△)	187,050	△164,908
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△12,259	6,157
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	199,309	△171,066

(四半期連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	187,050	△164,908
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	35,555	78,672
為替換算調整勘定	8,729	△64,895
退職給付に係る調整額	129	△2,257
その他の包括利益合計	44,414	11,519
四半期包括利益	231,464	△153,388
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	240,063	△154,455
非支配株主に係る四半期包括利益	△8,598	1,066

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

該当事項はありません。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自2024年4月1日 至2024年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	駆動 システム	金型 システム	機工・計測 システム	計		
売上高						
外部顧客への売上高	1,536,798	2,002,670	578,507	4,117,975	—	4,117,975
セグメント間の内部売上高 又は振替高	1,360	—	755	2,115	△2,115	—
計	1,538,158	2,002,670	579,262	4,120,090	△2,115	4,117,975
セグメント利益又は損失 (△)	11,779	305,390	△101,811	215,357	△8,519	206,837

(注) 1 セグメント利益又は損失の調整額△8,519千円は、セグメント間取引消去291千円と報告セグメントに帰属しない一般管理費△8,811千円であります。

2 セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自2025年4月1日 至2025年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	駆動 システム	金型 システム	機工・計測 システム	計		
売上高						
外部顧客への売上高	1,401,814	1,543,950	637,970	3,583,735	—	3,583,735
セグメント間の内部売上高 又は振替高	5,491	—	455	5,946	△5,946	—
計	1,407,305	1,543,950	638,425	3,589,681	△5,946	3,583,735
セグメント利益又は損失 (△)	△94,130	4,927	△95,650	△184,853	△6,231	△191,084

(注) 1 セグメント利益又は損失の調整額△6,231千円は、セグメント間取引消去△1,671千円と報告セグメントに帰属しない一般管理費△4,559千円であります。

2 セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費（無形固定資産に係る償却費を含む。）は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
減価償却費	239,844千円	278,548千円